

平成 28 年度

燐然と輝く
受賞される方々



平成29年2月22日

公益財団法人 静岡市体育協会



あ い さ つ

本日ここに、平成28年度公益財団法人静岡市体育協会の表彰式が盛大に挙行できまことを誠に喜ばしく思います。

この度、功労章、優秀指導者章、優秀選手章、優秀団体章を受賞されました皆様におかれましては心よりお祝い申し上げます。永年にわたる本市スポーツ界への惜しみないご尽力、そして搖るぎない信念にて成し遂げられたご功績に、敬意を表する次第であります。

昨年は、リオデジャネイロで4年に一度の世界的なスポーツの祭典であるオリンピック、パラリンピックが開催され、静岡にゆかりのある多くの選手が活躍されたことは記憶に新しいところです。その中でも、体操男子監督である水鳥寿思さんは、ご本人が選手として出場しましたアテネオリンピック以来3大会ぶりに団体総合で金メダルに導きました。今大会、日本が獲得したメダル数は41個（金12、銀8、銅21）となり、前回ロンドン大会の38個を上回って過去最高となりましたが、メダル獲得に至るまでの道のりが、そう簡単でないことは想像に難くありません。こうしたスポーツに携わる人々の並々ならぬ努力があってこそ、今日の日本スポーツ界が存在し、我々に多くの感動を与えてくれるものであると感じております。

本日こうしてお集まりいただきました皆様に改めて心からお祝い申し上げますとともに、この輝かしい受賞を契機として、どうか今後とも、ますます精進され、ご活躍されますことを大いに期待をしております。

さて、当協会は、指定管理者として3度目の指定を受け、引き続き体育館や総合運動場など9つの施設の管理運営をしております。これまで積み重ねてまいりましたノウハウと実績を活かし、安心安全な管理運営を行い、利用者の皆様にご満足いただけるよう魅力あるスポーツ施設づくりに努めてまいります。また、静岡市の目標である「市民一人1スポーツ」実現のため、各種スポーツ教室を開催し、市民の皆様のライフステージに応じたスポーツ活動と健康増進の推進、そして、競技力の向上においては、加盟団体の皆様と共に、ジュニア層の育成支援やスポーツ指導者の育成などの充実を図り、国際大会や全国大会で活躍できるトップアスリートの輩出を目指しているところであります。

世の中が目まぐるしく変化する社会情勢において、私ども体育協会も例外ではなく、特に財政面では非常に厳しい状況に入っております。皆様方には一層のご理解、ご支援とご協力を賜りまして、当協会が今後も益々充実発展し、市民の皆様方の期待に応えられる団体となりますよう役員をはじめ組織が一丸となり努力してまいります。

結びにあたり、皆様方の益々のご活躍とご健勝を祈念いたしまして、挨拶とさせていただきます。

平成29年2月22日

公益財団法人静岡市体育協会
会長 小嶋 善吉

功 労 章



(公財) 第 43 号

和 田 佐 登 子

静岡市弓道連盟

中央体育館弓道教室 指導員 平成 4 年 4 月 ~ 現 在

静岡市弓道連盟 副会長 平成 17 年 4 月 ~ 平成 23 年 3 月

昭和30年、高校入学と同時に弓道を志す。その後、一時弓道から離れるも、昭和56年4月より中央体育館の弓道教室に入り再び習練を行う。

平成3年には鍊士の称号を授与され、平成4年よりこれまでの経験を活かして中央体育館にて指導を開始。平成9年には新設された北部体育館の弓道教室指導員を兼任し、永年にわたり両体育館で活躍する。

指導に励む傍ら、その後も習練を積み重ね、平成16年に日本体育協会公認スポーツ指導者の資格を取得し、平成27年には教士の称号を授与される。現在も他の模範として、生涯スポーツとしての弓道を実践し、日々普及に努めている。

功 労 章



(公財) 第 44 号

山 本 拓 二

静岡市剣道連盟

南部体育館剣道教室	指導員	平成20年4月～現在
静岡市剣道連盟	理事	平成25年4月～現在

昭和56年4月から平成26年12月末の閉館まで、32年間の永きにわたり、清水区船越南町にあった清心館宮本道場にて指導を行う。また、道場外においても静岡市剣道連盟が主催する稽古会での元立ちや南部体育館の剣道教室主任指導者として活躍、子供から大人まで数多くの剣士の育成に携わっている。

自身も静岡市剣道連盟や静岡県剣道連盟の稽古会などに積極的に参加し、平成6年11月に剣道七段を取得。

平成25年4月からは静岡市剣道連盟の大会企画運営委員長として各種大会の企画・運営に尽力し、静岡市の剣道の普及・発展に貢献している。

功 労 章



(公財) 第 45 号

望 月 喜 久 治

静岡市山岳連盟

静岡市山岳連盟	会計・監査	平成14年4月～平成19年3月
"	事務局長	平成25年1月～現在
"	副会長	平成19年4月～現在

静岡市山岳連盟内の現役で活動している会員間の交流を深めるソサエティーの代表として、沢登りをはじめとした各種事業の研修会を継続して実施、会員のレベルを高め、連盟を支える人材を育成する。また、南アルプスネットワークの一員として自然保護のための鹿食害防鹿柵設置への協力や登山初心者への指導に活躍。

行方不明者の捜索活動では、第1線で陣頭指揮を執り、常に的確な判断と安全確保を行うことから、次世代を担う後輩から大きな信頼を集めている。

また、連盟内にあるネパールとのコネクションを活かして、「在日本ネパール国特命全権大使」を招聘し、市長表敬訪問や交流会を開催。静岡市とネパール国の親交を深め、連盟が親善に果たした役割は大いに評価された。

現在も副会長として会長を補佐し、連盟の傘下にある16団体や個性豊かな会員を取り纏め、連盟の発展に大きく寄与している。

功 労 章



(公財) 第 46 号

長 田 恒 省

静岡市サッカー協会

静岡市サッカー協会 スポーツ祭担当役員 昭和63年4月～平成11年3月

昭和44年に社会人チーム「静岡クラブ」に入部し、選手として活躍。

その後は、昭和63年から平成11年まで静岡市サッカー協会のスポーツ祭担当役員として、毎年市内で高校生・大学生・社会人・シニア・女子などの予選会を開き、県大会へ送り出すチームを選考するなど、その活動を支えてきた。

また、組織作りとチームの指導においても手腕を発揮し、自らクラブ組織「静岡クラブ」を立ち上げ、幼稚園・小学生・中学生・シニアの各カテゴリーのチームを創設。現在も指導者としてコーチと共にすべての年代の指導に携わっている。

永年にわたり、選手・指導者として尽力し、静岡市のサッカー発展に大きく貢献している。

功 労 章



(公財) 第 47 号

和 久 田 守 男

静岡市柔道連盟

静岡県柔道協会審判研修委員会	委 員 長	平成24年4月～平成26年3月
東 海 柔 道 連 合 会	審判委員	平成24年4月～現 在

中学校入学と同時に柔道を始め、昭和44年に沼津市立沼津高等学校を卒業後、静岡県警察に奉職。西田亀九段に師事し、柔道特別訓練選手として全国警察柔道大会を始め各種大会に永年出場した。

昭和58年、現役選手を引退後は、柔道指導者として静岡県警察学校等において数多くの警察官を指導した。

平成24年から静岡県柔道協会の審判研修委員会委員長として多くの審判員を育成した。自らは、全日本柔道連盟Aライセンス審判委員として、国民体育大会等の全国大会の審判員を務め、全日本実業柔道団体対抗大会の副審判長、国民体育大会東海大会の審判長を歴任した。

現在は、静岡県警察柔道特別訓練選手を励ます会の顧問として、その温厚な人柄と優秀な指導力をもって、選手の指導・育成にあたっている。

講道館柔道 七段

功 労 章



(公財) 第 48 号

(故) 小 池 善 一 郎

静岡市相撲連盟

由比町体育協会	相撲部部長	平成6年4月～平成13年3月
静岡市相撲連盟	副理事長	平成21年4月～平成28年11月

昭和59年に、故・小林兼吉氏と共に由比において小学生、中学生を対象とした相撲教室を開設し、永年にわたり相撲の普及のため指導にあたってきた。

平成5年からは由比地区の子供たちを引率して静岡市こども相撲教室に参加し、指導を続けてきた事は競技力の向上に大きくつながっている。

また、相撲道理論に造詣が深く、技や勝利よりも礼儀や時間を守ること、敗者に対しての思いやりの心などを重視して指導しており、その姿勢は高く評価されている。

静岡市と由比町の合併後は静岡市相撲連盟の一員として市大会や県大会の運営に携わり、その手腕を大いに発揮した。

相撲にかけた情熱とその功績は高く評価されており、よって公益財団法人静岡市体育協会功労章に追彰する。

功 労 章



(公財) 第 49 号

前 島 正 義

静岡市ソフトテニス協会

静岡市ソフトテニス協会	常 任 理 事	昭和56年 4月 ~ 平成25年 1月
"	副事務局長	平成25年 2月 ~ 平成27年 1月
"	事 務 局 長	平成27年 2月 ~ 現 在

昭和50年、日本軟式庭球連盟の「準指導員」及び日本体育協会「C級スポーツ指導員」の資格を取得。その後、静岡市ソフトテニス協会主催の初心者教室や中学生スポーツ教室などで指導を行う。また、平成15年に静岡で開催された第58回国民体育大会に向けた中学生・高校生の選手強化において、その手腕を大いに発揮した。

常に自己研鑽に努め、指導の傍ら、「B級スポーツ指導員」、「上級指導員」の資格を取得。現在も静岡市立東中学校の女子ソフトテニス部の外部指導員として、競技力の向上に貢献している。

静岡市ソフトテニス協会においても、常任理事を永年にわたり務め、事務局長などの要職を歴任。協会行事の運営をまとめると欠かせない人材として活躍している。

功 労 章



(公財) 第 50 号

戸 塚 英 男

静岡市バスケットボール協会

静岡市バスケットボール協会	理	事	昭和48年4月～現在
静岡市中学校体育連盟	バスケットボール種目部長	昭和52年4月～昭和56年3月	

昭和45年に市内中学校のバスケットボール部顧問に就任し、その後33年間にわたり、競技の持つ楽しさや奥深さを生徒たちに伝えてきた。その過程で多くの教え子が優秀な選手や指導者として活躍している。また昭和48年と同49年には市民体育館指導員として、ミニバスケットボール教室チームを2年連続の全国大会出場に導いている。

静岡市バスケットボール協会理事就任後、静岡県バスケットボール協会理事や静岡市中学校体育連盟バスケットボール種目部長などを歴任。静岡県中学校体育連盟のバスケットボール種目部長在職時には、指導者層のボトムアップを図るため、ミニバスケットボール・中学生指導者を対象とした技術講習会を定期的に開催した。

現在も協会の理事として、バスケットボール普及事業の開催やジュニア育成事業を推進するなど、その功績は大である。

功 労 章



(公財) 第 51 号

岩 田 富 夫

静岡市バレーボール協会

静岡市バレーボール協会 理事長 平成17年4月～平成27年3月
" 副会長 平成27年4月～現在

昭和50年より静岡市バレーボール協会の役員として審判部長、競技部長を歴任し大会運営にその力を発揮。

平成17年には理事長に就任し、協会の運営の中心として活躍し、バレーボールの普及振興に大きく貢献した。

その間、家庭婦人チームの監督も務め、選手の指導、育成などに尽力し、その指導能力は周囲から高い評価を受けている。

また、過去に静岡市体育協会優秀選手章、優秀指導者章を受賞するなど、選手、指導者として残してきた輝かしい実績は、協会において他の模範となっている。

功 労 章



(公財) 第 52 号

山 本 满

静岡市野球連盟

静 岡 市 野 球 連 盟	理 事	昭 和 54 年 12 月	～ 平 成 2 年 11 月
"	常 任 理 事 兼 競 技 力 向 上 委 員	平 成 2 年 12 月	～ 平 成 17 年 12 月
"	副 会 長	平 成 18 年 1 月	～ 现 在

昭和44年4月、静岡県立静岡東高等学校を卒業し静岡ガス株式会社野球部へ入部。以来、選手・監督としてチームを支え、国民体育大会や天皇賜杯全日本軟式野球大会に数十回出場した。なかでも、昭和48年に選手として天皇賜杯全日本軟式野球大会を、平成13年には監督として第56回国民体育大会をそれぞれ優勝したことは特筆すべきことであり、静岡市と静岡県の野球界に多大な貢献をしている。

静岡市野球連盟においては昭和54年から理事競技技術副部長として、選手の技術指導に尽力。現在は副会長として連盟の運営に心を砕き、各種大会の普及発展に活躍。その手腕と業績には各チームから厚い信頼を寄せられている。

功 労 章



(公財) 第 53 号

大 原 一 夫

静岡市陸上競技協会

静岡市陸上競技協会	理	事	昭和50年1月	～	現 在
静岡陸上競技協会	常任理事・事務局長		平成25年4月	～	現 在

静岡市内の市立中学校の陸上競技部顧問として、赴任した各校の生徒の指導に携わり、多くの優秀な選手を輩出するなど選手の育成に尽力した。また、静岡市と静岡県の中学校体育連盟陸上競技部長として、部活動指導者の育成と選手の養成に貢献。

静岡陸上競技協会においては、理事・常任理事などを歴任。陸上競技の発展を目指して積極的に運営に取り組み、競技人口の拡大などに尽力した。

現在は、協会の事務局長として活躍。特に先の協会の一般財団法人化において、意欲的に取り組み、規約の改正や組織整備に専心。協会がより良い発展を遂げるために必要な道筋をつけるなど、その功績は多大である。

功 労 章



(公財) 第 54 号

由 利 栄 三

静岡市ソフトボール協会

静岡市ソフトボール協会	選手強化委員・常任理事	平成4年1月～平成11年12月
“	副理事長	平成12年1月～現在

選手時代には静岡県随一のチームである、静岡クラブの一員として活躍。その温厚誠実な人柄と、事に当たっては冷静に、建設的な考え方で処することから、チームのまとめ役として貢献する。

昭和57年の第37回国民体育大会にて優勝を果たすと、その後、平成13年から17年にかけて、日本スポーツマスターズにて優勝4回、準優勝1回の素晴らしい成績を残し、選手・監督としてチームの黄金時代を築いた。

静岡市ソフトボール協会では、平成4年に選手強化委員に就任し、若手の技術指導から協会運営まで幅広い分野で手腕を発揮。協会の各種事業にも積極的に参加しており、協会の将来を担う中心人物として期待されている。

功 労 章



(公財) 第 55 号

川 崎 清

静岡市スケート協会

清水市スケート協会 理 事 昭和60年4月～平成16年3月

静岡市スケート協会 理 事 平成16年4月～現 在

昭和50年の第30回国民体育大会から3年連続で冬季国体に出場するなど短距離スピードスケート選手として活躍。

昭和55年には日本スケート連盟の準指導員資格を取得し、ヤングランドスケートリンクを中心に清水・静岡市内の小学生から成人まで指導。競技人口の拡大と優秀な選手の育成を行った。平成5年のヤングランドスケートリンクが閉鎖以降は、県外のスケートリンクにて指導を行い、小学生を中心に基礎の大切さを説き、将来のスケーター育成に尽力している。

平成15年の静岡・清水市の合併に伴い、両協会の合併が推められた際には清水市スケート協会の委員として参画し、円滑な合併実現につなげた。

人望も高く、静岡県スケート連盟においても要職を担うなど、静岡県と静岡市のスケート界発展において大きな貢献を果たしてきた。

功 労 章



(公財) 第 56 号

浅 井 み よ 子

静岡市体操協会

静岡市体操協会	理 事	昭和57年11月～平成17年3月
“	会 計	平成17年4月～平成28年3月
“	副理事長	平成28年4月～現在

昭和51年清水市立第四中学校に赴任し、市内に体操部が1校しかない時代に体操部の立ち上げを行う。静岡市立末広中学校に転任したのち、本格的に体操指導者としての道を歩み始める。やがて、指導のみならず組織運営においても頭角を現し、旧静岡市体操協会の常任理事として活躍する。

当時の体操界は中学校女子体操部活動において指導者・生徒離れが起き、多くの体操部が廃部に追い込まれるという事態に直面していたが、自ら協会の先頭に立ち、指導者・生徒の技術向上を目的に練習会を実施するなどの強化・普及活動を展開した。この時の取り組みの成果により、体操離れに着実に歯止めがかかり、危機的状況から脱することができた。

教職を退いた現在も静岡市体操協会の中核において組織を取り纏め、競技人口の拡大やジュニア世代のレベルの向上に力を注ぎ、協会へ多大なる貢献を果たしている。

功 劳 章



(公財) 第 57 号

青 島 文 恵

静岡ラジオ体操連盟

静岡ラジオ体操連盟	指導部副部長	平成13年4月～現在
"	会 計	平成26年4月～現在

小鹿薬大体操会の会員として10年以上にわたり、指導部の一員として多くの会員を指導し、A級指導者、B級指導者の育成指導に尽力した。

平成23年にはJA曲金体操会を設立し、会場長に就任。同年にはNHK1級指導者の資格を取得。市内の会場を回り、一人でも多くの会員に正しい体操を広めることで、静岡市民の健康寿命延長と医療費の削減に貢献するべく尽力している。

現在では週2回、草薙球場で若手指導員の養成に励むほか、富士市吉原体育館や天間まちづくりセンターなどで講習会を行うなど、活躍の場は市外にも広がっている。

そのラジオ体操に対するひたむきな姿勢は連盟会員の鑑であり、後進からも厚い信頼を寄せられている。

功 労 章



(公財) 第 58 号

久 保 田 貢 司

静岡市空手道連盟

静岡市体育協会	評議員	昭和51年4月～平成元年3月
日本空手協会静岡支部	理 事	昭和41年4月～平成7年3月
静岡市空手道連盟	副会長	平成7年4月～現在

昭和36年、日本空手協会静岡支部に参加後、昭和45年より15年間中央体育館の指導員として市民のスポーツ振興と空手道の普及に努める。

昭和41年から、NPO法人日本空手松涛連盟が創設される平成7年まで、日本空手協会静岡支部の理事を務め、支部の運営において活躍。

昭和61年には日本空手松涛連盟大里支部を設立し、その後、平成7年より静岡市空手道連盟の副会長としてその重責を担っている。

その間、指導者の養成と青少年の健全育成に尽力し、静岡市空手道連盟の発展に多大なる貢献をされている。

功 労 章



(公財) 第 59 号

山 本 み さ 江

静岡市武術太極拳連盟

静岡市武術太極拳連盟 理 事 平成16年4月～現 在

清水太極拳協会 理 事 平成5年4月～現 在

昭和63年に清水太極拳協会で学習を開始し研鑽を積む。その後の技能向上は目覚ましく、平成3年には技術・指導力の両面で認められ、旧清水市内の公民館にて武術太極拳教室を広めていく。その間も弛まぬ努力を続け、日本武術太極拳連盟の技能検定にて昇段を重ねると共に公認太極拳A級指導員の資格を取得。

また、中国から来静した周佩芳老師に師事し、更なる技術の向上を図るとともに平成9年には周太極拳研究会の立ち上げに尽力。

平成18年には県内でも屈指の指導者となった実力が認められ、静岡県体育協会の要請により草薙体育館スポーツ教室の太極拳講師に就任する。

静岡市武術太極拳連盟や清水太極拳協会、周太極拳研究会などの各種団体で理事を務めるなど、太極拳の普及発展になくてはならない存在として活躍している。

功 労 章



(公財) 第 60 号

稻 毛 隆

静岡市スポーツ少年団

静岡市スポーツ少年団	本部委員	平成17年4月～現在
清水空手道スポーツ少年団	団長	昭和54年4月～現在

永年にわたり、静岡市中央体育館で空手教室の指導にあたり、昭和49年10月、草薙に清水・静岡地区の青少年の健全育成を目指して道場を設立。

昭和54年にはスポーツ少年団へ登録を行い、各種大会で優れた成績を収めるとともに、シニアリーダーやスポーツ少年団認定員指導者資格の取得の奨励を行うなど、後進の指導とスポーツの普及に努めてきた。

また、平成17年より静岡市スポーツ少年団本部委員として、これまでの経験を活かして少年団の運営に貢献し、様々な面から静岡市のスポーツ振興に尽力している。

空手道歴56年を迎え、NPO法人日本空手松涛連盟においても東海北信越地区の会長の重責を担うなど、多岐にわたり活躍している現在も、初心を忘れることなく、「強く、優しく、逞しく」の言葉を胸に、「心も、体も、精神も」強い子供が育つように指導を行っている。

優秀指導者章



(財)静岡市体育協会
静岡市弓道連盟

評議員
副会長

平成22年11月～平成25年3月
平成22年4月～現在

(公財) 第 107 号

今 村 祝

静岡市弓道連盟

優秀指導者章



静岡市弓道連盟

副会長

平成27年4月～現在

(公財) 第 108 号

神 谷 典 子

静岡市弓道連盟

優秀指導者章



静岡市剣道連盟

会計長

平成16年4月～現在

(公財) 第 109 号

森 啓 晃

静岡市剣道連盟

優秀指導者章



(公財) 第 110 号

長 澤 渡

静岡市剣道連盟

静岡市剣道連盟 理 事 平成24年4月～現在

優秀指導者章



(公財) 第 111 号

入 谷 一 重

静岡市山岳連盟

静岡市山岳連盟 遭難対策委員 平成27年4月～現在

優秀指導者章



(公財) 第 112 号

池 ケ 谷 和 彦

静岡市山岳連盟

静岡市山岳連盟 理 事 平成19年4月～現在

優秀指導者章



(公財) 第 113 号

小 長 井 正 男

静岡市サッカー協会

NPO法人清水サッカー協会育成会リーグ
(一財)静岡県サッカー協会 4種少女トレセン 部長
委員長及び技術委員長 平成元年 4月 ~ 平成13年 3月
平成18年 4月 ~ 平成23年 3月

優秀指導者章



(公財) 第 114 号

海 野 和 正

静岡市サッカー協会

静岡サッカー協会 4種少年委員会
" 4種技術委員長 平成20年 4月 ~ 平成24年 3月
4種副委員長 平成25年 4月 ~ 現 在

優秀指導者章



(公財) 第 115 号

西 川 孝 治

静岡市柔道連盟

静岡県立静岡東高等学校 教諭・柔道部顧問 平成20年 4月 ~ 現 在

優秀指導者章



静岡北高等学校
静岡北中学校

教諭・柔道部監督
教諭・柔道部部長

昭和62年4月～現在
平成22年4月～現在

(公財) 第 116 号

大 橋 久 夫

静岡市柔道連盟

優秀指導者章



静岡市水泳協会

理 事

平成27年4月～現在

(公財) 第 117 号

丹 羽 俊 幸

静岡市水泳協会

優秀指導者章



静岡市水泳協会

常務理事・強化委員長

平成25年4月～現在

(公財) 第 118 号

長 島 武 士

静岡市水泳協会

優秀指導者章



(公財) 第 119 号

久保田 勝丈

静岡市スキー協会

静岡市スキー協会

総務部長

平成25年4月～現在

優秀指導者章



(公財) 第 120 号

田中一也

静岡市相撲連盟

静岡市相撲連盟

理事

平成8年4月～現在

優秀指導者章



(公財) 第 121 号

望月正美

静岡市ソフトテニス協会

静岡市ソフトテニス協会

副理事長

平成21年1月～平成22年12月

“

副会長

平成23年1月～現在

優秀指導者章



(公財) 第 122 号

永 倉 和 彦

静岡市ソフトテニス協会

静岡市ソフトテニス協会
静岡市立籠上中学校女子ソフトテニス部

指導員 平成12年6月～現在
コーチ 平成20年4月～現在

優秀指導者章



(公財) 第 123 号

鈴 木 洋 子

静岡市テニス協会

静岡市テニス協会
静岡県テニス協会

理 事 平成12年4月～現在
評議員 平成20年4月～現在

優秀指導者章



(公財) 第 124 号

清 水 正 弘

静岡市テニス協会

静岡市テニス協会

理 事 平成26年4月～現在

優秀指導者章



静岡市バスケットボール協会

主任指導員

平成9年8月～現在

(公財) 第 125 号

櫻井博之

静岡市バスケットボール協会

優秀指導者章



静岡市バスケットボール協会

理事

平成23年5月～現在

(公財) 第 126 号

大澤芳弘

静岡市バスケットボール協会

優秀指導者章



静岡市バレーボール協会

常任理事・競技委員長

平成10年4月～現在

(公財) 第 127 号

加藤 静雄

静岡市バレーボール協会

優秀指導者章



(公財) 第 128 号

深澤 均

静岡市バレーボール協会

静岡市バレーボール協会 理事 昭和60年4月～平成17年3月
" 常任理事・普及委員会委員長 平成17年4月～現在

優秀指導者章



(公財) 第 129 号

鈴木 誠

静岡市野球連盟

静岡市野球連盟 理事 平成8年1月～平成17年12月
" 常任理事・事業部長 平成18年1月～現在

優秀指導者章



(公財) 第 130 号

望月勝利

静岡市野球連盟

静岡市野球連盟 審判副部長 平成18年4月～平成26年3月
" 審判部長 平成26年4月～現在

優秀指導者章



(公財) 第 131 号

堀 吉 孝

静岡市ラグビーフットボール協会

静岡ラグビーフットボールクラブ
〃

コーチ 主 務 平成 4 年 4 月 ~ 平成 22 年 3 月
平成 22 年 4 月 ~ 現 在

優秀指導者章



(公財) 第 132 号

松 澤 茂

静岡市陸上競技協会

静岡市中学校体育連盟

副部長 平成 7 年 4 月 ~ 平成 8 年 3 月

優秀指導者章



(公財) 第 133 号

柴 正 美

静岡市ソフトボール協会

静岡市ソフトボール協会
〃

理 事 平成 20 年 1 月 ~ 平成 23 年 12 月
常任理事 平成 24 年 1 月 ~ 現 在

優秀指導者章



静岡市ソフトボール協会清水支部
〃

審判委員長
技術・普及委員長

平成16年1月～平成21年12月
平成22年1月～現在

(公財) 第 134 号

望 月 康 司

静岡市ソフトボール協会

優秀指導者章



静岡市体操協会
〃

理 事 平成10年4月～平成26年3月
副理事長 平成26年4月～現在

(公財) 第 135 号

小 野 田 綾 子

静岡市体操協会

優秀指導者章



静岡市体操協会
静岡県体操協会

理 事 平成14年4月～平成28年3月
常任理事 平成20年4月～現在

(公財) 第 136 号

岡 本 さ り

静岡市体操協会

優秀指導者章



城北公園体操会

会場長

昭和58年6月～現在

(公財) 第 137 号

松 永 清

静岡ラジオ体操連盟

優秀指導者章



静岡ラジオ体操連盟

常任理事

平成14年4月～現在

(公財) 第 138 号

根 本 昌 浩

静岡ラジオ体操連盟

優秀指導者章



静岡市空手道連盟
静岡県空手道連盟

理事長
副会長

平成17年4月～現在
平成26年4月～現在

(公財) 第 139 号

堀 川 博 明

静岡市空手道連盟

優秀指導者章



静岡市武術太極拳連盟
" "

評議員
理 事

平成22年4月～平成27年3月
平成27年4月～現在

(公財) 第 140 号

村 上 久 子

静岡市武術太極拳連盟

優秀指導者章



清水市武術太極拳連盟
静岡市武術太極拳連盟

理 事
理 事

平成14年4月～平成16年3月
平成16年4月～現在

(公財) 第 141 号

井 上 薫

静岡市武術太極拳連盟

優秀選手章



(公財) 第 14 号

大 島 僚 太

静岡市サッカー協会

大 会 名 第31回オリンピック競技大会
期 日 平成28年 8月 4日～8月20日
会 場 フォンチノバ・アリーナ（ブラジル）他
記 錄 1次リーグ 1勝1分1敗

優秀選手章



(公財) 第 15 号

橋 口 晴

静岡市体操協会

大 会 名 2016全日本ジュニア体操競技選手権大会
期 日 平成28年 8月12日～8月13日
会 場 横浜文化体育館（神奈川県）
記 錄 男子Aクラス個人総合 優勝 種目別 ゆか・つり輪・跳馬 優勝

優秀選手章

(公財) 第 16 号



芦 川 う ら ら

静岡市体操協会

大 会 名 2016全日本ジュニア体操競技選手権大会
期 日 平成28年 8月12日～8月13日
会 場 横浜文化体育館（神奈川県）
記 錄 女子Aクラス個人総合 優勝 種目別 平均台 優勝

優秀選手章

(公財) 第 17 号



竹 澤 薫 子

静岡市体操協会

大 会 名 2016全日本ジュニア体操競技選手権大会
期 日 平成28年 8月12日～8月13日
会 場 横浜文化体育館（神奈川県）
記 錄 女子Aクラス種目別 ゆか 優勝 個人総合 準優勝

優秀選手章



(公財) 第 18 号

海 野 大 透

静岡市トランポリン協会

大 会 名 第41回全国高等学校トランポリン競技選手権大会
期 日 平成28年8月5日～8月7日
会 場 取手グリーンスポーツセンター（茨城県）
記 錄 優勝

優秀団体章

(公財) 第4号

清水エスパルスジュニアユース

監督 岩下 潤

コーチ 横山貴之・小野木玲・掛川 誠

選手 石井飛雄馬・東海林泰地・鈴木瑞生・渡邊 蒼・神田悠成・丸山優太朗・
川本梨誉・佐野由尚・五十嵐海斗・相川昂大・井出海生哉・林 航輝・
古長谷千博・西島隆斗・倉田 楓・青島太一・榎原杏太・山崎稜介・
栗山且椰・野知滉平・青島健大・成岡輝瑠・大塚亮介・田島詳基・
加藤俊介・小川雄一郎・小塙拳生・花田耀祐・田中芳拓・増田就太

大会名 第31回日本クラブユースサッカー選手権(U-15)大会

期日 平成28年8月15日～8月24日

会場 帯広の森陸上競技場(北海道)他

記録 優勝



優秀団体章

(公財) 第5号

常葉学園中学校・高等学校 新体操部

監督 杉本歩美

コーチ 杉本友香

選手 関矢歩実・若杉英里奈・中尾香月・田中唯加・須藤華蓮

大会名 第14回アジアジュニア新体操選手権大会

期日 平成28年4月28日～5月1日

会場 アスタナ(カザフスタン)

記録 団体総合 優勝 種目別 ボール 準優勝

